

ラテン語由来の外来語の場合の ti の発音は、英語なら「シ」になるが、ドイツ語は ts (「ツ」、ドイツ語の z) と発音される。

例▶ Nation 国家「ナツィオーン」

Operation 手術、作戦「オペラツィオーン」

Station 駅、病棟「シュタツィオーン」

また、ギリシャ語由来の外来語の半母音 y はドイツ語の ü と同じ発音になる。Physik (物理学)、Psyche (精神) は最も代表的な例である。上記の単語の例は 3 級の語彙範囲に入っているので、試験に出る確率も高い。

st / sp の発音も出題される可能性がある。語頭にある場合の st / sp は「シュ」と発音するが、語中にある場合はそうではない。gestern (昨日)、am besten (最良)、Plastik (プラスチック) など。注意すべきは、接頭辞のある元の動詞・形容詞や複合名詞である。この場合は語中にあっても と発音される。

例▶ Aufstehen 起きる Frühstück 朝食 entspannt 落ち着いて

ここまでは 4 級と同じだが、3 級には「二格の s」が入っている複合名詞がさらに加わる。それを見極める能力が問われる。

例▶ Geburtstag 誕生日 Arbeitsplatz 職場

これらは st / sp に見えるが、実は Geburt + s + tag, Arbeit + s + platz となる複合名詞なので、「シュ」のルールは当てはまらない。

4 母音の異なる発音の問題

また、フランス語由来の Ingenieur と Friseur の eu はフランス語の発音で「ø」という発音になっているので、ドイツ語もその発音を真似し、Ingeniör, Frisör※と発音する。

※現在は Frisör という書き方の方が普及しているが、Friseur と書くこともあるので注意。

このような単語の場合は、その由来、またはその発音と一緒に覚えるしかない。4 級との区別のために、上記の「-eur」の単語が発音の問題に出る確率は高い。

複合母音の発音に関する問題も3級にも出ることがある。これは即ち「ie」はゲルマン語由来の語の場合は「イー」、ラテン語等由来の語の場合は「イエ」、「eu / äu」はゲルマン語由来の語の場合は「オイ」、ラテン語等由来の語の場合は「エウ」と発音するという問題である。この問題の対象になる単語は、具体的に次のものがある。

ie=イエ：die Serie シリーズ die Ferien 休暇

die Linie 線 die Studie 調査

eu / äu=エウ：das Museum 博物館 das Jubiläum 周年、記念祭

このような言葉は数が少ないわりに、上記の単語を中心に出题される確率が高い。

上記の発音の変化はそれに続く子音の数や、強弱アクセントで十分に説明できるが、その他に特殊な発音の語の個別例もある。特に、vierzig と vielleicht の ie はこれに当てはまる。Vier と viel は ie なので、長く発音されるはずだが、vierzig と vielleicht のように-zig, -leicht が後ろにつけば、vie- が短く発音される。これは vielleicht の場合はアクセントが後ろに移ることで説明できるが、vierzig の場合は、ただ例外としか言いようがない。

Point▶ 3級は、4級と違い vierzig, vielleicht, lebendig が短長音の問題で出る確率が高い。

5 答えを強調して発音する語の問題

質問に対する答えの中で通常一番強調して発音される語を選ぶ問題は3級にもある。基本的には4級と同じ問題だが、質問と答えが4級より長くなっている。考え方としては、質問が何を問うているのかを考え、その語は強調して発音されるという構成の問題だが、必ずしも簡単ではない。例えば、質問に何らの間違っている情報があり、答えがそれを修正するパターンもある。

例▶ A : Möchtest Du Kaffee mit Milch und Zucker?

コーヒーにミルクか砂糖を入れますか？

B : Nur mit Milch, bitte!

ミルクだけでお願いします！

この場合は「ミルクと砂糖」に対して「ミルクだけ」と答えているので、通常 Milch を強調する。

問いに対して異なる語を答える場合は、その解答となる語が最も強調して発音される。

例▶ Beginnt der Film um sechs? Nein, er beginnt um sieben.

その映画は6時に始まる？ いいえ、7時から始まります

Hast Du heute Abend Zeit? Nein, aber morgen habe ich Zeit.

今晚、時間ある？ いいえ、でも明日なら時間あります

▼チェック問題

該当するものを選びなさい。

① 下線部の発音が他と異なる

1 Genie 2 Gesicht 3 Getränk 4 Gewitter

② 下線部の発音が他と異なる

1 Feuerwehrmann 2 Kreuzung 3 Verkäufer 4 Ingenieur

③ 下線部にアクセント（強勢）がない

1 gestern 2 verstehen 3 Würstchenbude 4 Schauspieler

④ 問い A に対する答え B の下線部の中で通常最も強調して発音される

A : Möchtest Du auch ein Glas Wein?

B : Nein danke, ich bin mit dem Auto da.

1 bin 2 mit 3 Auto 4 da

▼解 答

① 1

Genie だけフランス語からの外来語で、発音は「ジェニー」、他の語は「ゲ」なので正解は1。

② 4

Ingenieur はフランス語からの外来語で、-eur の発音は「オイ」ではなく、「-ör」なので正解は4。

③ 2

Verstehen だけ元の動詞 **stehen** + 接頭辞 **ver** からできており、アクセントは元の動詞 **stehen** があるので、正解は2。

④ 3

質問に答えているのは **Nein danke** のみで、その後は追加の情報になるが、その中で最も強調して発音されるのは、どうしてワインが飲めないかの理由である。そのため、通常 **Auto** は強調して発音されるから、正解は3。